



公民館図書だより

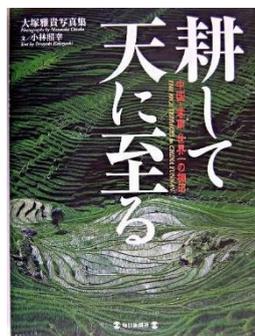
北塩原村公民館 令和4年5月 第2号



みなさまゴールデンウィークいかがお過ごしだったでしょうか。田んぼのお仕事をされているみなさまはお疲れ様です。美しい水田の風景を見ることができるのも、農家のみなさまのおかげです。ありがとうございます。

公民館では、『耕して天に至る』(写真/大塚雅貴 毎日新聞社)という写真集を所蔵しています。中国・雲南省の小さな村にある、数千枚に及ぶ棚田の写真は圧巻です。

また、丹精込めて稲を育てる人々の表情も印象的です。機会があればぜひご覧ください。



『耕して天に至る 中国・雲南 世界一の棚田』
写真/大塚雅貴 文/小林照幸 毎日新聞社



福島県立図書館の移動図書館

あづま号がやってきました☆



4月22日(金)に移動図書館「あづま号」が、さくら幼稚園と自然環境活用センターに来てくれました!



本をたくさん積んできてくれたあづま号の車内では、子どもも大人も大興奮! 秋の巡回では裏磐梯幼稚園の園児さんも貸出体験をする予定です☆

あづま号から借りた本は生涯学習センターにも設置しました。ぜひご覧ください!



近日入荷予定!

本屋大賞ノミネート作品や新刊図書、児童書など40冊程度が近日到着します☆
話題の本をぜひお手に取ってご覧ください!

今月のミニ展示

今月の特集展示のテーマは「おとなと子ども」です。子育ての本や、子どもとの交流を描いた小説など、子どもに関する本を集めました！ぜひご覧ください。



外国文学へのいざない

みなさま、外国の小説は読めますか？

近年注目されている本屋大賞には、翻訳小説部門があります。今回の1位は韓国の著者ソン・ウォンピョンの『三十の反撃』でした。3位はノーベル文学賞受賞者カズオ・イシグロの『クララとお日さま』です。

イシグロ氏は2017年のノーベル賞記念スピーチで、「分断が深まっている時だからこそ耳を澄まして聞かなければならない」と述べました。さまざまな国の色々なジャンル、形態の文学を受け入れ、読むことで人々をつなぐ人間的な視点が見つかるかもしれないと指摘しています。

外国文学という新しいジャンルを開拓してみてもいいでしょうか。おもしろい！と思える1冊に出会えるかもしれません♪

☆おすすめ外国文学☆

『クララとお日さま』

カズオ・イシグロ著 早川書房
AIを搭載した少女ロボットを通して見た、記憶と感情の物語。

『ザ・ヘイト・ユー・ギヴ

あなたがくれた憎しみ』

アンジー・トーマス著 岩崎書店
アメリカにおける人種差別を多感な少女の視点から捉えた物語。

★こども司書体験★

ご参加ありがとうございました

上手にカバーフィルムをかけられました！
また遊びにきてね☆



生涯学習センター2階図書室も
開放中です！！
お気軽にご利用ください☆



今月のおすすめ 児童書

『はじめての赤毛のアン アイスクリームのピクニック』

作/L.M.モンゴメリ 文/小手鞠るい
絵/さこももみ 講談社

名作『赤毛のアン』から、ピクニックのお話を抜き出して、やさしい文章で紹介している本です。かわいいイラストがフルカラーで楽しめます。原作は長くて手が出ないという人も、気軽に手に取ってみてくださいね。



<お問い合わせ> 北塩原村公民館 Tel 23-5236

生涯学習センター図書スペース 9:00~17:00(土・日・祝休館)